



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東
 コード番号 2150 URL http://www.carenet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 勝博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 一政 利郎 TEL 03-5214-5800
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	1,263	29.9	206	476.4	202	938.5	171	848.7
28年12月期第2四半期	972	13.0	35	96.0	19	81.8	18	97.4

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 171百万円 (692.9%) 28年12月期第2四半期 21百万円 (133.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	31.67	—
28年12月期第2四半期	3.33	3.33

(注) 当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	2,362	1,640	69.4	303.17
28年12月期	2,029	1,528	75.3	281.60

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 1,640百万円 28年12月期 1,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,350	7.0	235	21.1	232	17.4	181	14.5	33.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期2Q	5,524,000株	28年12月期	5,524,000株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	113,649株	28年12月期	97,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期2Q	5,410,079株	28年12月期2Q	5,415,360株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策により企業収益に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、新興国を中心に景気の減速傾向が強まるなど、依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・マーケティング活動において、さらなる生産性向上を求めています。また上市される新薬の中心が、生活習慣病治療薬からスペシャリティ医薬品に移り変わり、疾患啓発活動などスペシャリティ医薬品に合った新たな活動を製薬企業は必要としております。

こうしたニーズに対応するサービスを提供するなか、当第2四半期連結累計期間においては、売上高1,263百万円（前年同四半期比29.9%増）、売上総利益766百万円（前年同四半期比34.8%増）、営業利益206百万円（前年同四半期比476.4%増）、経常利益202百万円（前年同四半期比938.5%増）となりました。これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は171百万円（前年同四半期比848.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①医薬営業支援サービス

当サービスにおいては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進めるなか、医薬営業支援サービスの売上高は1,057百万円（前年同四半期比35.8%増）、営業利益は398百万円（前年同四半期比63.7%増）となりました。

②医療コンテンツサービス

当サービスにおいては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は99百万円（前年同四半期比2.3%増）、医療教育動画サービス「CareneTV」の売上高は106百万円（前年同四半期比10.2%増）となりました。

この結果、医療コンテンツサービスの売上高は205百万円（前年同四半期比6.2%増）、営業利益は82百万円（前年同四半期比35.9%増）となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム（CareNet.com）」においては、医師会員獲得および維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第2四半期連結会計期間末の医師会員数は13万6千人（前年同四半期比4.2%増）となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間において、関係会社であるAskle Information Consulting (Shanghai) Co., Ltd. の清算が終了いたしましたので、連結の範囲から除外しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ332百万円増加の2,362百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ340百万円増加の2,132百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金515百万円の増加、受取手形及び売掛金188百万円の減少であります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ8百万円減少の229百万円となりました。これは主に、無形固定資産12百万円の減少によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ220百万円増加の722百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ219百万円増加の705百万円となりました。主な内訳は、前受金276百万円の増加、役員賞与引当金31百万円の減少であります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加の16百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ112百万円増加の1,640百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ515百万円増加の1,644百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、598百万円（前年同四半期は289百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益202百万円の計上、ポイント引当金の増加39百万円、売上債権の減少188百万円、前受金の増加276百万円などによる資金の増加と、役員賞与引当金の減少31百万円、法人税等の支払額40百万円などによる資金の減少との差引によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、4百万円（前年同四半期は24百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は、73百万円（前年同四半期は46百万円の支出）となりました。これは、自己株式の取得による支出30百万円、配当金の支払額43百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想においては、概ね予想通りに推移しており、平成29年2月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,229,553	1,744,983
受取手形及び売掛金	474,894	286,067
たな卸資産	18,431	26,743
前払費用	17,757	30,921
その他	51,686	44,264
流動資産合計	1,792,322	2,132,980
固定資産		
有形固定資産	11,748	13,293
無形固定資産	79,324	66,330
投資その他の資産	146,435	149,867
固定資産合計	237,507	229,490
資産合計	2,029,830	2,362,471
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,800	21,375
未払法人税等	40,328	40,759
前受金	3,113	279,796
役員賞与引当金	31,000	—
ポイント引当金	220,551	259,751
その他	162,512	104,087
流動負債合計	486,306	705,771
固定負債		
繰延税金負債	1,708	1,855
資産除去債務	13,728	14,583
固定負債合計	15,437	16,438
負債合計	501,743	722,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,045	627,045
資本剰余金	506,766	509,682
利益剰余金	453,314	581,215
自己株式	△55,868	△74,421
株主資本合計	1,531,258	1,643,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,004	1,086
為替換算調整勘定	△4,175	△4,348
その他の包括利益累計額合計	△3,171	△3,261
純資産合計	1,528,087	1,640,261
負債純資産合計	2,029,830	2,362,471

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年1月1日 至平成28年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年6月30日）
売上高	972,612	1,263,841
売上原価	403,858	496,933
売上総利益	568,754	766,908
販売費及び一般管理費	532,894	560,206
営業利益	35,860	206,701
営業外収益		
受取利息	571	93
持分法による投資利益	6,584	—
受取手数料	—	2,284
雑収入	423	2,124
営業外収益合計	7,578	4,503
営業外費用		
支払利息	982	643
為替差損	22,954	5,286
支払補償費	—	2,403
雑損失	0	343
営業外費用合計	23,936	8,677
経常利益	19,502	202,527
特別利益		
投資有価証券売却益	6,000	—
特別利益合計	6,000	—
税金等調整前四半期純利益	25,502	202,527
法人税、住民税及び事業税	7,154	31,105
法人税等調整額	△140	110
法人税等合計	7,013	31,216
四半期純利益	18,489	171,311
非支配株主に帰属する四半期純利益	431	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,057	171,311

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日）
四半期純利益	18,489	171,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	413	82
為替換算調整勘定	2,692	△172
その他の包括利益合計	3,105	△89
四半期包括利益	21,594	171,222
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,163	171,222
非支配株主に係る四半期包括利益	431	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年1月1日 至平成28年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	25,502	202,527
減価償却費	12,711	15,102
投資有価証券売却損益（△は益）	△6,000	—
受取利息及び受取配当金	△571	△93
支払利息	982	643
為替差損益（△は益）	22,954	5,286
持分法による投資損益（△は益）	△6,584	—
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	—	△31,000
ポイント引当金の増減額（△は減少）	32,306	39,200
売上債権の増減額（△は増加）	136,107	188,826
たな卸資産の増減額（△は増加）	△3,212	△8,311
仕入債務の増減額（△は減少）	△6,773	△7,420
未払金の増減額（△は減少）	△9,901	△15,954
未払消費税等の増減額（△は減少）	9,209	△11,224
未払費用の増減額（△は減少）	△1,022	△44,191
前受金の増減額（△は減少）	33,880	276,682
その他	49,780	29,532
小計	289,371	639,606
利息及び配当金の受取額	400	93
利息の支払額	△982	△643
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	253	△40,329
営業活動によるキャッシュ・フロー	289,042	598,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△10,061	—
投資有価証券の売却による収入	36,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,368	△2,600
無形固定資産の取得による支出	△28,811	△165
貸付けによる支出	△20,000	—
差入保証金の差入による支出	—	△1,456
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,241	△4,222
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	7,200	—
自己株式の取得による支出	—	△30,343
配当金の支払額	△53,707	△43,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,507	△73,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,297	△5,503
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	197,996	515,430
現金及び現金同等物の期首残高	865,745	1,129,553
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,063,741	1,644,983

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、当第2四半期連結会計期間において、関係会社であるAskle Information Consulting (Shanghai) Co. , Ltd. の清算が終了いたしましたので、連結の範囲から除外しております。

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	778,776	193,835	972,612	—	972,612
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	778,776	193,835	972,612	—	972,612
セグメント利益	243,518	60,409	303,928	△268,067	35,860

(注) 1. セグメント利益の調整額△268,067千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	1,057,911	205,930	1,263,841	—	1,263,841
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,057,911	205,930	1,263,841	—	1,263,841
セグメント利益	398,672	82,090	480,763	△274,061	206,701

(注) 1. セグメント利益の調整額△274,061千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。